

青少年の健全育成

生きる力を育み、社会性を身につけた人間性豊かな青少年を育成するため、地域・家庭・学校が一つとなり、ぬくもりのある親子関係や心と心がふれあう人間関係を築くことができるよう、青少年の自発的な意思によって参加できるさまざまな体験活動の場や学習機会を提供し、家庭や地域社会の教育力の向上を図る。また、地域活動の担い手となる青少年リーダーの養成に努める。

1 家庭教育の推進

趣 旨 全ての親が「心豊かで健康な子どもに育ってほしい」と願う中で、近年の社会情勢はめまぐるしく変化し、地域社会や家庭における教育機能が低下し、子育てに関する親の悩みは深刻化している。

地域や家庭における教育力の活性化を図るため、親同士あるいは親子の交流や学習の場を設けることにより、基本的生活習慣の定着や、豊かな情操の形成など、子どもにとってよりよい環境づくりを社会全体で行い、家庭教育支援の充実を図る。

(1) 家庭教育推進事業

趣 旨 保護者に対する学習の機会及び情報の提供、その他の家庭教育を支援することを目的として補助金を交付し、家庭及び地域社会の教育力の活性化を図る。(平成16年度より実施)

交付先 大津市PTA連合会及びそれらの単位団体、大津市地域女性団体連合会
主な事業内容

・家庭教育に関する研修、啓発及び推進のための事業(子育て学習会、講演会など)への支援

(2) 「家族ふれあいサンデー」推進事業

趣 旨 明るい家庭づくりの推進や、文化財等に親しむことを目的に、毎月第3日曜日に1家族(個人を含む)に対し1施設の無料開放を行う(市内12社寺の協力を得て実施。大津市企業局が毎月又は2か月に1回発行する『水道・ガス等ご使用量のお知らせ』の通知を、社寺等の受付で提示する)。

昭和54年に定められた「家庭の日」は、平成13年(2001年)1月から「家族ふれあいサンデー」に名称変更した。

対 象 比叡山延暦寺、西教寺、日吉大社、近江神宮(時計館宝物館)、三井寺、石山寺、建部大社(宝物殿)、岩間寺、立木観音、圓滿院、義仲寺、浮御堂、歴史博物館、三橋節子美術館

(3)「おおつ家庭教育5か条」

市教育振興基本計画の中で「新しい価値と可能性を追求する大津の教育」を基本理念に、社会全体で子どもを育てるための施策として家庭教育の向上を掲げている。

その取組の一環として、「おおつ家庭教育5か条」を児童生徒や保護者との関わりの深い社会教育関係団体の協力のもと制定し、周知啓発を行っている（小学1年生に対し、クリアファイルを配布）。

本条項は、社会と一体となった愛情あふれる家庭教育の推進の基本的な指針を示すもの。

2 地域学校協働活動

ー地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生するための活動ー

趣 旨 地域と学校が連携・協働する仕組みづくりを促進し、子どもを支えるだけでなく、地域住民の生涯学習、自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながりや絆を強化し、地域の活性化を図る。

主な内容 地域 → 学校

- ・郷土、地域学習支援ボランティア
- ・作物栽培支援
- ・5、6年家庭科裁縫・ミシン補助
- ・伝統文化体験活動の計画と実施
- ・地域人材による出前授業のコーディネート 等

学校 → 地域

- ・学びによるまちづくりや地域人材育成
- ・地域と連携した活動実施
- ・地域イベントへのボランティア参画
- ・学習発表会の開催 等

研修会 <地域学校協働活動推進員、教職員、生涯学習専門員等52名参加>

日時・会場：令和6年7月31日（水）14:00～16:00

会場：市役所別館 1階 大会議室

講師：伊藤 照男 氏（CSアドバイザー）

内容：講演、情報交換

委嘱 49名の地域学校協働活動推進員を委嘱した。

地域学校協働本部の設置

地域で様々な活動を行う団体等がつながる緩やかなネットワークとして、地域学校協働本部の設立を推進する。

新たに5つのコミュニティ・スクールに地域学校協働本部が設置された。

- ・葛川小・中学校
- ・上田上小学校
- ・田上小学校
- ・和邇小学校
- ・瀬田南小学校

3 大津市20歳（はたち）のつどい

趣 旨 次代を担う20歳（はたち）の青年の門出を祝福するとともに、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする意欲の高揚を図る。

主 催 大津市・大津市教育委員会

日 時 令和7年1月13日（月・祝）

【1部】10：30～11：30（開場 10：00）

【2部】13：30～14：30（開場 13：00）

会 場 大津市民会館 大ホール

対 象 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人

対象新成人 3, 343名

参加者数 2, 601名（男 1, 379名 女 1, 222名）

参加率 77.8%（学生等市外在住者も入場可能とする。）

日 程 ・開 場

・オープニングイベント

「大津歴まち90秒大学」

・記念式典

開式の辞・・・大津市教育委員会教育長

国歌斉唱

市民憲章朗読・・・企画運営会議委員

式 辞・・・大津市長

祝 辞・・・大津市議会議長

お祝いの言葉・・・来賓

誓いの言葉・・・参加者代表

二十歳の先輩に贈る歌・・・【1部】大津児童合唱団

【2部】比叡山高等学校吹奏楽委員会

企画運営会議による企画・・・恩師からのメッセージ

閉 式

今年度より会場を大津市民会館に変更し、会場の収容人数に上限があることから参加対象者を、北部、南部2部制に分割しての開催とした。

4 青少年育成事業

未来を切り拓くたくましさと豊かな心をあわせ持つ青少年を育成するため、市民挙げて育成運動を推進する。また、自然とのふれあいや地域活動への参加など、学校外活動を促進するとともに、青少年の自主性を尊重しながら成長過程に応じた指導と支援に努める。

(1) 青少年リーダーの育成

趣 旨 小・中学生を対象に、地域の人々との交流やさまざまな体験活動を通して、ジュニアリーダーとしての資質向上を図るための研修を行い、地域における指導者の育成を図る。

主 催 大津市子ども会育成連合会

内 容 地域交流事業、ジュニアリーダー研修会（ブロック合同研修、野外宿泊研修）に対し、補助金を交付して活動を支援している。

(2) 大津市ユースボランティアセミナー

趣 旨 青少年教育に関わる各種団体の人材交流や活動プログラムの情報交換を行うことで、青少年育成に係る知識及び技術を習得し、もって青少年指導者の養成及び育成を図る。

主 催 大津市教育委員会

構 成 大津市ユースボランティアセミナー企画委員会

（大津市青年協議会、大津市子ども会育成連合会、青少年カウンセラー会より推薦された者及び応募者で構成）

内 容 研修会の内容は以下のとおり

日時・会場	内 容
10月13日（日） 13：00～17：00 大津市役所 新館7階 大会議室	・アイスブレイキング ・講話
11月2日（土） 9：00 ～ 3日（日）14：30 葛川少年自然の家	・アイスブレイキング ・ネイチャーゲーム ・キャンプファイヤー ・野外炊事

参加者 8 人

5 子ども読書活動推進事業

子どもたちが楽しく読書活動ができるような環境を整えるため、様々な取り組みを進める必要があることから、「大津市子ども読書活動推進計画」を（第1次：H19～H23 第2次 H24～H28 第3次：H29～H31^(*) 第4次：R4～R8）策定し、同計画に基づき、子どもの読書活動に関する施策を総合的かつ効果的に行い、同推進計画の目標の実現に向けて、各所属間で連携しながら施策の推進に取り組む。

(*)第3次は令和3年度まで延長

（1）組織・構成

①大津市子ども読書活動推進委員会（11人）

教育委員会	6人	教育委員会教育部次長、教育総務課長、学校教育課長 生涯学習課長、教育センター所長、大津市立図書館長
福祉部 子ども未来局	3人	子ども・若者政策課長、子育て総合支援センター所長 幼保支援課長
健康保険部	1人	保健所母子保健課長
学校図書館 教育部会	1人	学校図書館教育部会長

②大津市子ども読書活動推進担当職員（9人）

教育委員会	5人	教育総務課、学校教育課、生涯学習課、教育センター、図書館
福祉部 こども未来局	3人	子ども・若者政策課、子育て総合支援センター、幼保支援課
健康保険部	1人	母子保健課

6 大津っ子まつり

第40回大津っ子まつり

趣 旨 「ひろげよう つなごう ともだちの輪」をテーマに、美しい自然と歴史と文化のまち大津に暮らすすべての人々が、世代を超えて楽しくふれあい、語り合い、手を携えて、子どもの笑顔が輝く、元気あふれるまちづくりを目指し開催するもの。

主 催 大津っ子まつり実行委員会

共 催 大津市・大津市教育委員会

日 時 令和6年5月19日（日） 10：00～15：00

会 場 皇子が丘公園

参加団体 26団体

来場者数 18,000人

スタンプラリー参加者 980人

ティラノレース参加者 87人

【40周年記念事業】

- ・ティラノサウルスレース in 大津っ子まつり
- ・スペシャルゲスト「くまモン」登場
- ・大津っ子まつりの40回を振り返る写真展示コーナー
- ・ゆるキャラ大集合
- ・スタンプラリー
- ・キッチンカーの出店
- ・手話イベント
- ・熊本県大津町物産展

☆復活！ミニ京阪電車 ☆キッズ オン ステージ

☆各参加団体のフラッグでステージを装飾 ☆消防車両の展示

☆「おおつつ子ちゃん」と記念撮影コーナー

☆ゆるキャラといっしょにダンス・ダンス・ダンス

☆伊香立中学校メダカ募金（令和6年能登半島地震支援）

石川県庁に43,494円寄付

令和6年度は40回の記念開催となり、ティラノサウルスレースをはじめ、スタンプラリー、写真パネルの展示など、数多くの記念イベントを盛り込んだ内容となった。

また、会場内のエリアごとに分けられたそれぞれのブースで、様々な体験をしてシールを集めるスタンプラリーには延べ980名が参加し、たくさんの景品を手にした子どもたちの笑顔が溢れていた。

ステージイベントには、スペシャルゲストとしてくまモンが参加し、おおつ光ルくんをはじめ、市内・県内のゆるキャラたちとコラボして会場を大いに盛り上げた。

また、会場内のエリアごとに分けられたそれぞれのブースで、様々な体験をしてシールを集めるスタンプラリーには延べ980名が参加し、たくさんの景品を手にした子どもたちの笑顔が溢れていた。イベントの最後には、ティラノサウルスレースを開催した。事前に申し込みされた方を対象に、幼獣の部（小学生以下）28名、成獣の部59名、計87名にご参加いただき、参加者はカラフルな色の恐竜スーツを着用し、グラウンドを思い切り駆け抜けていた。